

青年委員会だより

令和6年9月1日 (第269号)

青森県建築士会青森支部青年委員会



けんろくたいけんウオッチ!



今年で10回目の開催となる「青森県の建設業 元気応援プロジェクト展」建築体験ウォッチ!では、建築士会に加え6団体が参加。その他ものづくり教室では「元気に走るよ!ぶるぶる君」「セメントキャンドル」「ドローン体験」いずれも製作したものは持ち帰ることができる。

建設業の魅力を再発見コーナーでは、クイズラリーと重機の試乗体験が行われる。クイズラリーで全問正解するとトミカゲットのチャンス!

また体験したコーナー毎にスタンプを押印してもらい、7個以上集めると「こども建築士認定証カード」が授与される。

どのコーナーも参加対象は小・中学生である。今年は東郡の小学校へもチラシが配布される予定。

小・中学生のお子様がいる方は、ぜひご参加お待ちしております!

またお手伝いも募集しておりますので、可能な方は事務局またはお近くの青年委員へご連絡ください。

イベントお問い合わせ先 (一社) 青森県建設業協会 TEL:017-722-7611
<http://www.aokenkyo.or.jp>

9月21日(土) 9:00~16:00

22日(日) 9:00~16:00

場所: 青森県観光物産館アスパム



建築体験ウォッチ!



ものづくり教室

元気に走るよ!ぶるぶる君 (電気設備施工科)

乾電池で動く工作用のモーターを配線して、ブルブルと振動しながら不思議な動きで走り回る模型を作ってみよう。



セメントキャンドル (土木施工管理・測量科)

30分で固まるセメントを使って、紙コップでキャンドルホルダーやキャラクターを作ってみよう。色々な形のものを作ることができます。



ドローン体験

最先端のテクノロジーに触れ、新たなスキルをぜひ身につけてください!楽しさと驚きがいっぱいのイベントです。ドローンが空を飛び真剣な眼差しや、自分がコントロールする喜びを是非体験しに来てください。

対象 小・中学生
(体験時間) 9:00~16:00
1人5分程度



Summer Party 2024

サマーパーティー 開催!



2024/07/26

7月26日、毎年恒例のサマーパーティーに参加して来ました。会場になったのは、新町パサージュ広場の「青森バル お陽さまが見てるよ」というイタリアン酒場でした。

当日は、最高気温29℃と多少暑さを感じる日で、冷えたビールが進む日でした。店内は今回の参加者数に合わせたかのような広さで、参加者同士はコミュニケーションが取りやすかったと思います。料理はピザなどの王道なものが多かったのですが、どれもお酒によく合いとても美味しかったです。量もかなり多く、食べ応え十分でした。お酒も種類が豊富で美味しいものばかり。次々とグラスを空にしてしまいました。

やはり、交流会の醍醐味は会員や協賛会員の方たちとの情報交換ではないでしょうか。仕事関係の話はもちろん、ゴルフの話なども盛り上がりました。たまに病気の話などにもなりますが、個人的には明るい話がしたいですね。

この日は、パーティーが盛り上がったのも手伝って、2次会・3次会と少し深酒をしてしまいました。次の日が子供の野球の試合で朝早くかなり辛かったのですが、楽しいお酒の後だったので、気分は良かったですね。

交流会にまだ来た事のない方も是非、参加してみてください。新しい出会いにはやはり楽しいですからね。(青年委員会副委員長 片山 龍之介)

あおもり産木材活用建築コンテスト

安全・安心で良質な“木づかい”のある建築物を広く皆様に知っていただくために、県産材が使用された住宅や民間施設等を募集します。

応募締切 9月30日(月)

募集部門 ・住宅新築部門 ・住宅リフォーム部門
・非住宅新築部門 ・非住宅木質化部門

応募資格 建築主、設計者、施工者

応募先 青森県林政課、各地域県民局地域農林水産部林業振興課



詳細・申込

currents/undercurrents —いま、めくるめく流れは出会って

青森公立大学 国際芸術センター青森では「currents/undercurrents -いま、めくるめく流れは出会って」の後期展が開催されている。

企画の一環として7月21日「あちらの流れをたどる」と題した青森市内散策ツアーが行われた。今展の会場構成を務めた山川陸氏と学芸員の慶野結香氏の解説を聞きながら、青森市に脈打つ流れから形成される街並みや、今展の作家たちがこの地で感じたことに触れた。「この100年で青森市の歴史は色濃くなり、市民それぞれの記憶や自然の足跡が直に歴史になっていることがおもしろい。」と山川氏は語った。鉄道の終着点、線路の途切れたどん詰まりの地を感じる哀愁だけではない、八甲田から流れてくる雪解け水のように山と海に囲まれた中での「流れ」や「揺らぎ」を他から来る人々は感じている。

本展ではこの地で感じた一定方向へ動く、変わり続ける流れ「current」また表面や流れの下にある目に見え難い流れや暗示「undercurrent」をキーワードに場所とかかわり合いながら表現をつむぎ出す国内外のアーティスト、また青森市ゆかりの表現の数々が集っている。

「currents/under currents -いま、めくるめく流れは出会って」
青森公立大学 国際芸術センター青森にて 9月29日まで開催中。

鴻池朋子展 メディシン・インフラ

—鴻池朋子の身体は東日本大震災以降、地球の振動を新たな画材と感じ、旅をしては野外の技法を習得し、時に土木工事や縫いものをメディアに「絵」を描いてきた—

大地や自然、死生観を扱う作品において、排他的な感覚が付き纏うことがある。しかし、鴻池氏の作品は禍々しさを内包しながら私たち自身の核にそっと近づく。「普通」の日常を送る私たちが、気付くと自分自身の生を思慮している。

今回青森県立美術館で行われた「鴻池朋子展 メディシン・インフラ」は、意外にも子供がとても楽しんでいった。展示では作品に触れることができる。



筆者撮影

オオカミの毛皮をふわふわだねと撫で、カサカサと音を立てる黒い竜巻を怖がりながらも目を離さず見つめる。作品に触れた感覚は気付かぬうちに染み入り、この先またどこかで別の感情として発動するのだろう。

企画の一環でアレコホールから車椅子で展示を観て回ることもできる。身体のあり方が変わった時の視点から、本来の自分自身の生きる力を意識するよう鴻池氏は問うているように感じる。

「鴻池朋子展 メディシン・インフラ」
青森県立美術館にて 9月29日まで開催中。

Information

9・10月

9月13日(金) 19:00 -

◆建築体験ウォッチ 全体会議
(アウガ5F 小会議室)

21日(土) 17:00 - 20:00

◆ナイトミュージアム
(青森県立美術館) ※最終入場 19:30

21日(土) 22日(日) 9:00 - 16:00

◆建築体験ウォッチ!
青森県の建設業
元気応援プロジェクト展 Vol.10
(青森県観光物産館アスパム)

22日(日) 10:30 - 11:30

◆「見えない建築」ツアー
(青森公立大学 国際芸術センター青森)
集合: 展示棟ギャラリーA 入口
◎予約不要・参加無料

- 29日(日)

◆AOMORI GOKAN アートフェス2024
後期コレクション展
「生誕100年・没後60年 小島一郎
リターンズ」
(青森県立美術館)

10月17日(木) 9:00 - 17:00

◆一級建築士定期講習
(日建学院 青森校)
申込締切: 10月4日(金)



建築体験ウォッチ 全体会議 9月13日(金) 19:00 ~

FAX: 017-771-4320 / mail: info@aaba.gr.jp のいずれかでご連絡ください。

アウガ5F 小会議室 (出席 ・ 欠席) どちらかに○をつけて返信ください

氏名

TEL